

2022年11月28日

各 位

大 栄 環 境 株 式 会 社
代表取締役社長 金子 文雄

新会社設立のお知らせ

大栄環境株式会社（本社：大阪府和泉市、代表取締役社長 金子文雄、以下「大栄環境」）は、株式会社神鋼環境ソリューション（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 佐藤幹雄、以下「神鋼環境」）との共同出資による新会社「KOBE バイオスウェッジ株式会社」を設立いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新会社設立の背景と目的

大栄環境は、神鋼環境を代表企業として、神鋼環境メンテナンス株式会社、アイテック株式会社との4社にて構成するグループで、神戸市と「東灘処理場汚泥処理施設改築更新等事業（以下「本事業」）」に関する事業基本契約を2022年11月18日に締結いたしました。

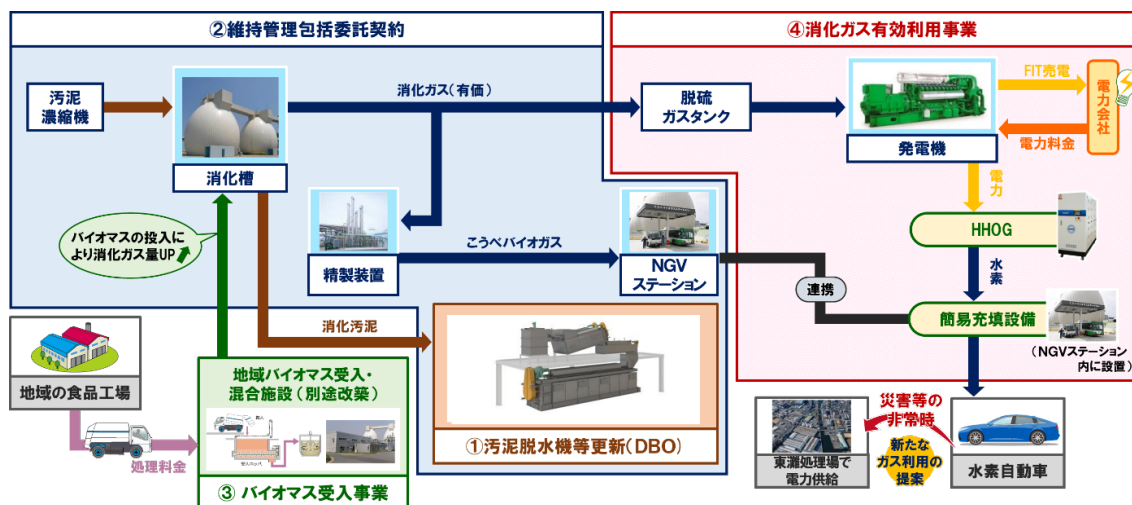
神戸市の基幹処理場である東灘処理場は1962年に供用を開始しました。これまで市民に欠かせないライフラインとしての役割を果たしてきただけでなく、消化ガス（再生可能エネルギー）の先進的な有効利用として、自動車燃料（こうべバイオガス）、導管注入事業（都市ガス導管注入実証事業）や、未利用の地域バイオマスを受入れ、下水汚泥と共に処理し、消化ガスの増量を図る「KOBE グリーン・スイーツプロジェクト」などを行ってきました。

一方で、本施設では汚泥脱水設備を中心に老朽化が課題となっていました。本事業では、段階的な汚泥脱水設備の改築・維持管理に加え、消化ガス（再生可能エネルギー）の新たな有効利用、更なる脱炭素社会への貢献が期待される地域バイオマスの受入れを一体の事業として行うことで、汚泥処理の最適化・コスト縮減、温室効果ガス排出量の削減を目指していくこととなっております。

本事業のうち、バイオマス受入設備の維持管理・運營業務を行うにあたり、食品バイオマスの収集、処理に豊富な実績を有する大栄環境と消化適正判断のノウハウ及び受入設備の建設実績を有する神鋼環境とで新会社を設立し、日本で初めて下水処理場内で産業廃棄物処分業の許可を取得する予定です。

下水道に好適な地域バイオマスを最大限受入れ、下水汚泥と共に処理し、消化ガス利用量の増加と温室効果ガス排出量を削減し、下水道事業における更なる脱炭素化に貢献して参ります。

2. 本事業のスキーム図



KOBE バイオスウェッジ株式会社が担う

3. 新会社の概要

- ①名称 KOBE バイオスウェッジ株式会社
- ②所在地 兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号
- ③役員

代表取締役社長	高原 晋 (神鋼環境 部長代理)
取締役	壹貫田 尚 (神鋼環境 課長)
取締役	佐谷 幸治 (大栄環境 次長)
監査役	永尾 隆広 (神鋼環境 次長)
- ④資本金 30 百万円
- ⑤出資比率 神鋼環境 51%、大栄環境 49%
- ⑥設立年月日 2022 年 10 月 26 日
- ⑦決算期 3 月

※「KOBE バイオスウェッジ株式会社」という名称は、
バイオマスと sewage (スウェッジ：下水) を掛け合わせています。

4. 共同出資会社の概要

- ①名称 株式会社 神鋼環境ソリューション
- ②所在地 兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号
- ③役員

取締役社長 (代表取締役)	佐藤 幹雄
取締役 専務執行役員	今中 照雄
取締役 常務執行役員	大槻 茂樹
取締役 常務執行役員	八十 芳樹
取締役 執行役員	中村 学
取締役 (非常勤)	元行 正浩

- | | |
|--------|-------------------------------|
| ④主な事業 | 水処理関連事業、廃棄物処理関連事業、化学・食品機械関連事業 |
| ⑤資本金 | 6,020 百万円 |
| ⑥設立年月日 | 1954 年 6 月 1 日 |
| ⑦決算期 | 3 月 |

以上

■本リリースに関するお問い合わせ先
大栄環境株式会社 社長室 広報課
TEL : 078-857-5276 (受付時間 : 9 時～17 時)
メールでのお問い合わせは[こちら](#)から